



● 井上有一と黒田泰蔵 2015年6月6日・土 — 6月15日・月 箱根菜の花展示室

● 井上有一と黒田泰蔵 2015年6月6日・土 — 6月15日・月

Open 11:00 — 17:30 / Close 10日(水)

● 井上有一没後30年に杉謙太郎献花 6月6日 — 6月9日

急をついて、井上有一展が今、東京の智美術館では「遠くて近い井上有一展」が、瀬戸内市立美術館では、未発表作品34点を含む展示が、行われている。

今年は没後30年になり、来年は生誕百年をむかえるという。

来年、金沢の21世紀美術館では、有一をふりかえることができそうです。

私も26年前から、小田原駅前の「和菓子菜の花」で生花師たちと「花」をかけ、「貧」をかけて10年やりつづけました。

もう一度、自分の立つべきところ、原点に立ちもどり、3.11以降、10年は取り組もうと、井上有一の大きな一文字をかけています。

今回は「花」「月」「風」「鳥」と「一匹狼」などをかけてみます。それに対するものとして、この春「本」を出版した黒田泰蔵の白磁をおいてみました。

どちらが静でどちらが動なのかわかりませんが、何か、人の心に動きと、衝動をあたえることに関しては、感じるものは同じかも知れません。二人の間には純な心が動いてできあがるものがあるのです。

私にはものが共有できるように思えてならないのです。

ぜひ箱根湯本まで足をはこんでください。

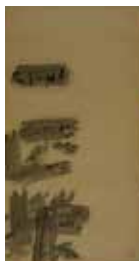
店主 ● たかはしたいいち。



月・風



花



一匹狼



箱根菜の花展示室

開館時間 / 11:00 — 17:30 定休日 / 会期中水曜日

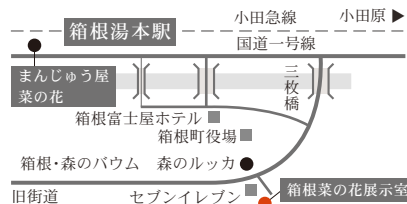
入館料 / 500円 (コーヒー or 抹茶 + お菓子付)

〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本351-2

Tel.0460-83-8166

<http://nanohana-tenjishitsu.com>

[休館時連絡先] 菜の花暮らしの道具店 Tel.0465-22-2923



井上有一 プロフィール

- 1916 東京下谷ニ長町生まれ。
- 1935 青山師範学校を経て東京市本所区横川尋常小学校訓導勤務。
- 1941 上田桑鳩に師事 (51年迄)
- 1950 第三回書道芸術展展初出品「自我偶」で書家デビュー。
- 1951 神奈川県の辻堂に住む長谷川三郎を識り、芸術の本質を糺すため日参する(当時井上有一は隣町の茅ヶ崎に住んでいた)。
- 1952 森田子龍、書芸術雑誌『墨美』創刊。
- 1957 墨人会を結成、機関誌『墨人』編集を担当 (50号迄)
サンパウロ・ビエンナーレ展 日本代表として手島右卿と共に出品、「愚徹」がハーバート・リードに注目される。
- 1959 カスパー・ケーニツの推薦によりドクメンタ(カッセル)出品。ハーバート・リード『近代絵画史』に「愚徹」を掲載
- 1971 美術批評家海上雅臣と出会い最初の作品集『花の書帖』刊。
初の個展開催(壺番館画廊/銀座)、以後没年に至るまで個展を15回開催。
- 1976 8月31日を以て神奈川県東川町立旭小学校校長を最後に、41年間の教員生活を終える。
- 1985 肝不全で没、69歳。



黒田泰蔵 プロフィール

- 1946 生まれる
- 1966 カナダの陶芸家Geatan Beaudin (ゲタン・ボーダン) 氏の元で陶器作りを始める
その間、益子の陶芸家島岡達三氏の元で勉強
- 1975 カナダの製陶会社SIALにデザイナーとして勤務
- 1978 カナダQuebec, St.Gabriel (ケベック州セント・ガブリエル)にて築窯
(ケベック州セント・ガブリエル)にて築窯
- 1981 帰国、伊豆松崎町にて築窯
- 1991 伊豆伊東市にて築窯 各地にて個展開催 現在に至る



杉謙太郎 プロフィール

- 1975 福岡生まれ
- 2013 花会 美術館 as it is
- 2013 花会 奈良
- 2014 花会 益子

